

# 公衆感電事故関係資料

(事故例集)

2023年6月



九州電力送配電株式会社

## 目 次

---

1	最近発生した公衆感電事故概要(2010年~2022年度末)	— 1
	(1) 事故件数(年度別、月別)	
	(2) 電線接触による主な事故内容	
	(3) 各支社別事故件数	
2	公衆感電事故例(事故内容別)	————— 2
	(1) クレーン操作中の事故	————— 2
	(2) ユニック操作中の事故	————— 4
	(3) 建設作業中の事故	————— 6
	(4) 切れた電線の事故	————— 10
	(5) 柱上での通信線工事中の事故	————— 11

### 注意と防護で防ごう作業者感電事故

- 送電線の近くで作業を行う場合は、必ず事前に当社の保守委託先である九電ハイテック各支社・事業所・工務所へご連絡下さい。
- 配電線の近くで作業される場合は、感電防止のための措置が労働安全衛生規則(第349条)により義務付けられています。建設用防護管申込みは、九電送配サービスのホームページの防護管受付サイトから申込み手続きをお願いします。  
※申込みから取付けまで、3週間程度かかりますので早めのご連絡をお願いします。  
取付けが完了するまで電線に近接した作業はしないでください。
- ご不明な点がございましたら、最寄りの九州電力送配電又は九電ハイテック各支社・事業所・工務所へご相談下さい。

# 1 最近発生した公衆感電事故概要（2010年～2022年度末）

## （1）事故件数（年度別、月別）

月 \ 年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
4	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	4
8	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	5
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	1	0	0	1	3	1	3	1	1	0	0	0	15

※死亡または入院件数

## （2）電線接触による主な事故内容

- クレーン操作中に、ブームやワイヤー等が接近・接触
- ユニック等の操作中の接触
- 建設作業中に身体、鉄筋、パイプ等が接触
- 台風や伐倒木により切れて垂れ下がった電線に接触
- 通信線工事で柱上作業中に電線に接触

## （3）各支社別事故件数

支社 \ 年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
北九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
佐賀	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
長崎	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
大分	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
熊本	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
計	4	1	0	0	1	3	1	3	1	1	0	0	0	15

## 2 公衆感電事故例（事故内容別）

### ■クレーン操作中の事故

事故内容	事故概略図
<p>2017年10月（熊本県上益城郡）</p> <p>クレーンを使用して高圧線直下の新築建屋基礎部へコンクリートを流し込む作業において、地上作業者がクレーンワイヤーに吊られた生コン運搬機材をpushした際、ワイヤーが高圧線に接触し、感電負傷した。</p> <p>(70代男性)</p>	

事故内容	事故概略図
<p>2015年7月（鹿児島県鹿児島市）</p> <p>被災者は送電線付近の除草作業に従事していた。クレーン付きトラックによる除草後の刈草積み込み中に専任オペレータが現場を一時離れた際、被災者が無断でクレーン操作をし誤って送電線に接近し感電負傷した。</p> <p>(60代男性)</p>	

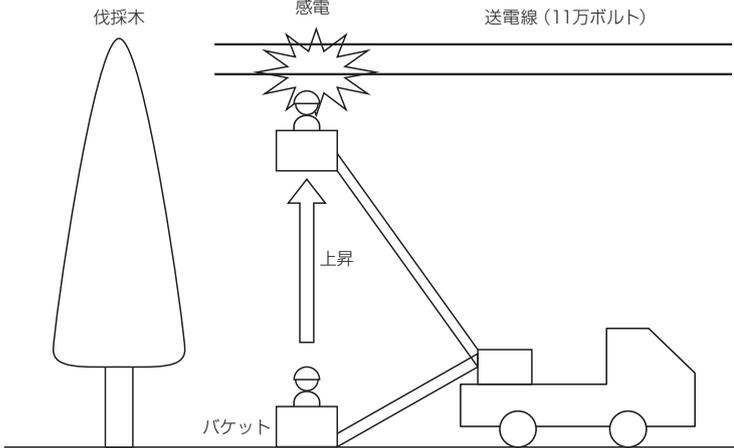
事故内容	事故概略図
<p>2010年10月（大分県大分市）</p> <p>生コンクリートを入れた容器をクレーンで吊り上げて旋回したところ、クレーンのワイヤーが高圧電線に接触し、容器を持っていた被災者が感電負傷した。 （60代男性）</p>	

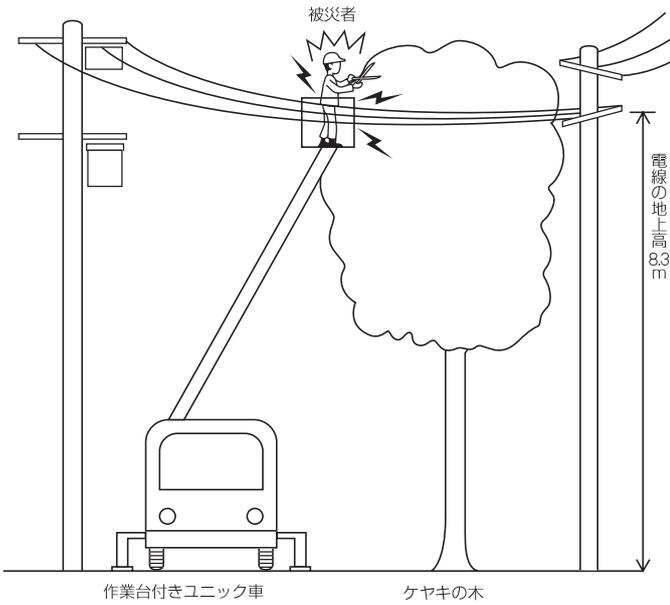
事故内容	事故概略図
<p>2007年7月（福岡県福岡市）</p> <p>伐採した河川内の樹木の積込み作業中、クレーン車の旋回操作を誤り、高圧線にブーム先端部分を接触させ感電負傷した。 （60代男性）</p>	

事故内容	事故概略図
<p>2005年5月（鹿児島県鹿児島市）</p> <p>送電線付近にてクレーンを使用して看板を撤去中、クレーンのブームが送電線に異常接近し、吊荷を誘導していた地上の作業員2名が感電負傷した。 （40代男性、50代男性）</p>	

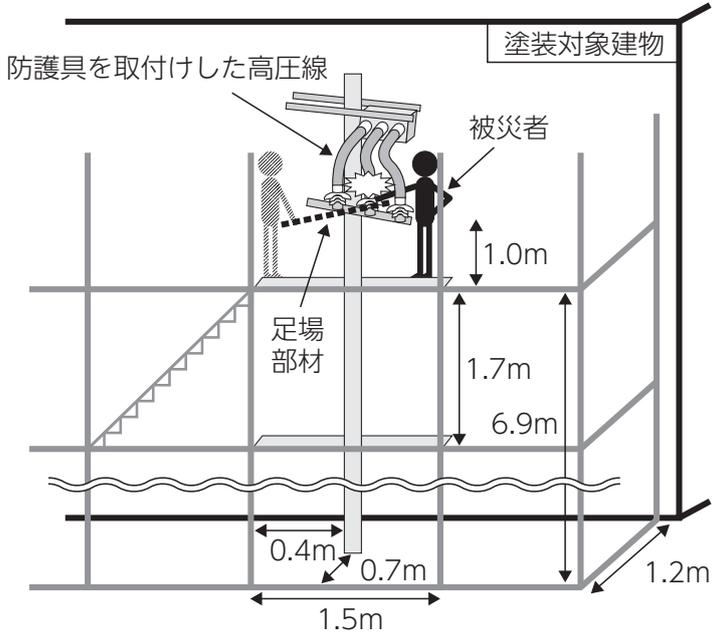
## ■ユニック操作中の事故

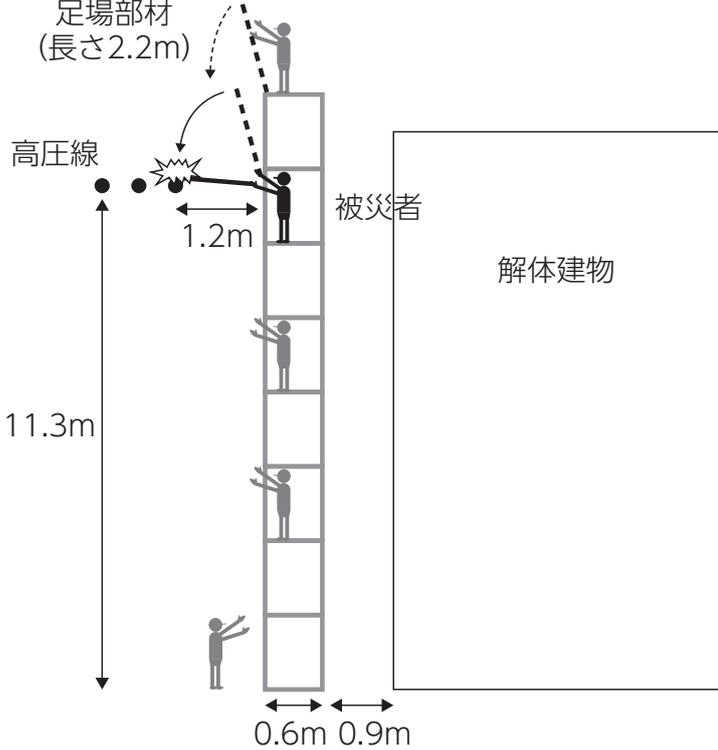
事故内容	事故概略図
<p>2018年9月（福岡県古賀市）</p> <p>被災者は作業台付きユニック車で樹木剪定作業中、伐採した木の枝を誤って高压架空引込線に倒し、手で掴んで取り外そうとした際、感電負傷した。 （30代男性）</p> <p>※入院なし（参考として記載）</p>	

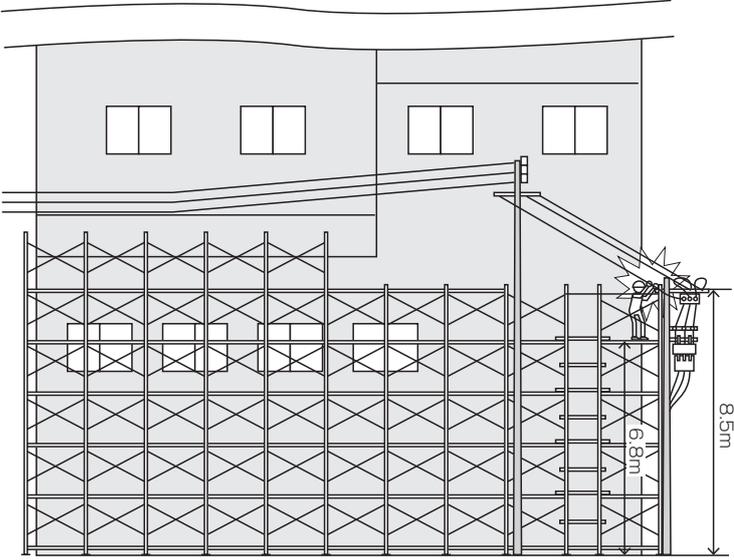
事故内容	事故概略図
<p>2015年7月（佐賀県三養基郡）</p> <p>被災者は送電線付近の樹木伐採作業に従事していた。休憩中に周辺の眺望を楽しむためバケット車のバケットを上昇させ電線に接近し感電負傷した。</p> <p>（30代男性）</p>	 <p>The diagram shows a worker on a bucket truck. The bucket is raised, and the worker is reaching towards a high-voltage power line labeled '送電線 (11万ボルト)'. A starburst symbol indicates an electrical shock, labeled '感電'. A tree is labeled '伐採木'. An arrow points upwards from the bucket, labeled '上昇'. The bucket is labeled 'バケット'.</p>

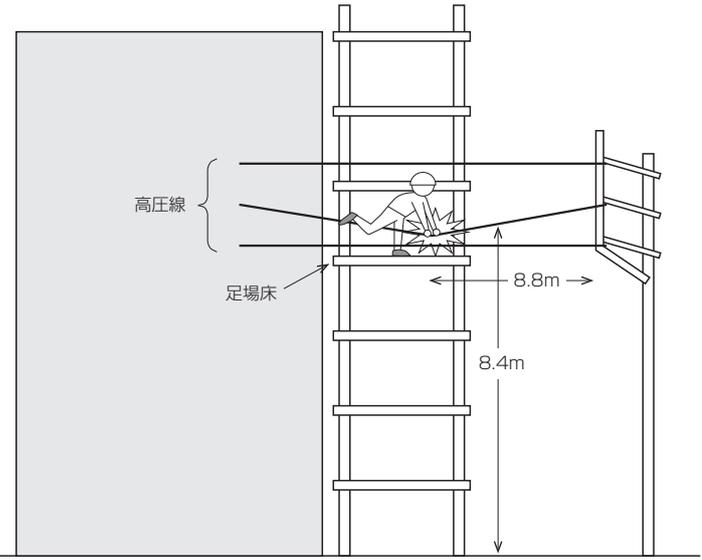
事故内容	事故概略図
<p>2002年9月（長崎県西彼杵郡）</p> <p>被災者は作業台付きユニック車で樹木剪定作業に従事中、樹木付近を通過していた高圧架空引込線に接触し感電負傷した。</p> <p>（50代男性）</p>	 <p>The diagram shows a worker on a boom truck. The boom is extended, and the worker is reaching towards a high-voltage overhead line. A starburst symbol indicates an electrical shock, labeled '被災者'. A tree is labeled 'ケヤキの木'. A vertical dimension line indicates the height of the power line above the ground, labeled '電線の地上高 8.3 m'. The boom truck is labeled '作業台付きユニック車'.</p>

## ■建設作業中の事故

事故内容	事故概略図
<p>2019年7月（鹿児島県鹿児島市）</p> <p>建物塗装用足場の組立作業において、足場部材の受け渡しの際、被災者は高圧線に取付けていた防護具に腕を当て、防護具がめくれたことで露出した充電部と接触し、感電した。</p> <p>（20代男性）</p>	

事故内容	事故概略図
<p>2018年4月（鹿児島県鹿児島市）</p> <p>被災者は住宅解体工事のための足場撤去作業中、足場部材（金属パイプ）を地上に降ろすため、下段の作業者に渡そうとした際、高圧線に足場部材を接触させ感電負傷した。</p> <p>（20代男性）</p>	

事故内容	事故概略図
<p>2016年7月（大分県別府市）</p> <p>被災者は、ビルの外壁工事に伴う足場組立て作業中、高圧線に誤って接触し、感電死亡した。 (20代男性)</p>	 <p>The diagram shows a cross-section of a building under construction. Scaffolding is erected around the building. A worker is positioned on the scaffolding, reaching towards high-voltage power lines that run horizontally across the scene. The building has several windows. Dimensions are labeled: 6.8m for the height of the scaffolding and 8.5m for the height of the building's facade.</p>

事故内容	事故概略図
<p>2015年10月（福岡県福岡市）</p> <p>被災者は、団地の外壁工事に伴う足場組立て作業中、足場を貫通した高圧線を跨いだ際に、右膝下が高圧線に接触し、感電した。 (30代男性)</p>	 <p>The diagram shows a worker on a ladder. The ladder is positioned against a wall. A high-voltage power line (高圧線) runs horizontally across the ladder. The worker is crossing the ladder over the power line. Labels include '高圧線' (high-voltage line) and '足場床' (scaffolding floor). Dimensions are indicated: 8.8m for the height of the ladder and 8.4m for the distance from the ground to the base of the ladder.</p>

事故内容	事故概略図
<p>2014年4月（熊本県熊本市）</p> <p>被災者は、アパートの塗装工事に伴う足場組立作業後、3階部分で足場シートを取付ける際に、高圧線に右手が接触し感電、直後に3階部分の足場から1階の屋根部分へ転落し負傷した。 (30代男性)</p>	<p>The diagram shows a cross-section of a building with a scaffold. A worker is on the 3rd floor scaffold, reaching up to touch a high-voltage power line. The power line is 2.5m from the scaffold pole. The scaffold has a height of 4.5m from the ground to the 3rd floor. The building has a total height of 9.3m. The worker falls from the 3rd floor to the 1st floor roof, which is 7.5m from the ground. The ground level is 3m from the base of the building.</p>

事故内容	事故概略図
<p>2010年8月（佐賀県神埼市）</p> <p>家屋屋根上で解体した足場の金属管を地上作業員に手渡そうとした時、上空にある高圧線に金属管を接触させ感電負傷した。 (20代男性)</p>	<p>The diagram shows a house with a worker on the roof. The worker is holding a metal pipe that is 1.15m long. The pipe is touching a high-voltage power line that is 3.0m above the roof. The house is 9.5m high from the ground to the roof.</p>

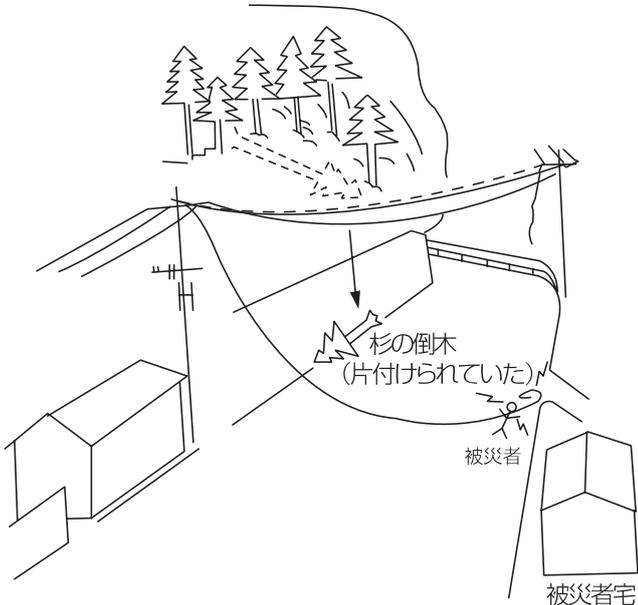
事故内容	事故概略図
<p>2004年5月（福岡県糸島市）</p> <p>被災者（電気工事業者）は、引込柱の新設にあたり他物（テレビアンテナポール）との隔離が気になったため、確認するために電柱に昇り引込用アームを握ったところ、感電し墜落負傷した。（引込みアームは、変圧器低圧幹線が接触し充電していた）</p> <p>（60代男性）</p>	<p>引込みアーム</p> <p>変圧器</p> <p>テレビアンテナポール</p> <p>引込柱新設予定</p> <p>引込線新設予定</p> <p>電柱 6.2m</p> <p>土手 1.8m</p>

事故内容	事故概略図
<p>2002年9月（熊本県熊本市）</p> <p>被災者は工場の解体作業準備として作業場防護用のネット取付作業に従事中、PAS付近の足場ポールにネットを取付ける際、左肩がPAS一次側の縁廻り部分に接触し感電負傷した。</p> <p>（20代男性）</p>	<p>被災者</p> <p>PAS</p> <p>防護用ネット 金属ポール</p> <p>工場</p> <p>7.51m</p> <p>1.05m</p>

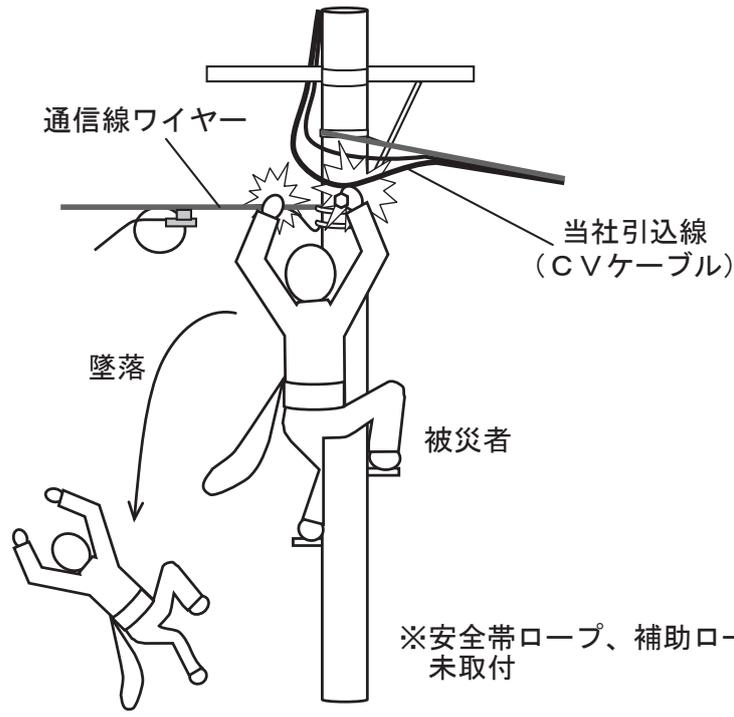
## ■切れた電線の事故

事故内容	事故概略図
<p>2017年8月(長崎県佐世保市)</p> <p>突風により樹木が高圧線を引っ掛けて断線。通報を受けて現場に出動した警察官が断線して垂れた高圧線をつかんで感電負傷した。 (50代男性)</p>	

事故内容	事故概略図
<p>2005年1月(宮崎県小林市)</p> <p>被災者は、自宅敷地内の杉を伐採中、伐倒木が高圧線に接触し断線したため、高圧線を片付けようとして感電負傷した。 (50代男性)</p>	

事故内容	事故概略図
<p>1999年9月（熊本県球磨郡）</p> <p>台風通過時に杉の倒木により高圧線が断線し、被災者宅前の路上に落下した。被災者は路上に落ちた電線を片付けようとして、電線に触れ感電死亡した。</p> <p>（90代男性）</p>	

### ■柱上での通信線工事中の事故

事故内容	事故概略図
<p>2017年12月（佐賀県武雄市）</p> <p>通信工事会社作業者が素手で昇柱し、左手で通信線ワイヤーを握った状態から、右手で足場ボルトを握ろうとした際に、同足場ボルト付近の低圧引込線を足場ボルトに押し付け（この際に電線被覆が損傷）感電し、柱上から墜落して負傷した。</p> <p>（40代男性）</p>	 <p>※安全带ロープ、補助ロープ未取付</p>



## こちらもCHECK!

### 九州電力送配電株式会社

感電防止のためにご注意いただきたいことを紹介

#### 事故防止のお願い

[https://www.kyuden.co.jp/td\\_supply\\_accident-prevention\\_index.html](https://www.kyuden.co.jp/td_supply_accident-prevention_index.html)



### 九電送配サービス(QSS)

#### 建設用防護管WEB受付

[https://www.kyuden-ss.co.jp/bougokan\\_uketsuke/](https://www.kyuden-ss.co.jp/bougokan_uketsuke/)



### 一般財団法人 九州電気保安協会

#### 公益目的事業

[https://www.kyushu-qdh.jp/public\\_interest/](https://www.kyushu-qdh.jp/public_interest/)



### 厚生労働省

職場の安全を応援する情報発信サイト

#### 職場のあんぜんサイト

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/>



### 総務省消防庁

#### 地震火災 ～あなたの命を守るために出来る事～

<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/suisin/post-2.html>



#### 応急手当 WEB講習

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>



